

Technical Bulletin # 130

2012/02/23

ソープストーン交換時のソープストーンの色柄について

対象機種： ソープストーンストーブ全機種

ソープストーンは自然石であり、かなりバリエーションに富んだ色や柄が存在するということをまずはご理解ください。ハースストーン社は、直接炎にさらされるストーブに、ソープストーンの中で最も硬いものを使用しています。しかしながら、同じ採石場から切り出されたソープストーンの塊の中にも、著しいバリエーションが存在します。異なる場所から採掘されたものであれば、なおさらです。また、時間の経過とともに、そして熱にさらされることにより、ソープストーンのもともとの色やコントラストは変化します。色が明るくなることもあれば暗くなる場合も、オレンジがかったり赤みがかかることもあります。

H1 や H2 など、既に廃盤となったストーブや、古いストーブの場合には、色などが合うソープストーンはもう供給することができない可能性があります。もしあったとしても、長年使われてきたストーブの石と、ストーブに使用されていない石とでは、マッチしない可能性があります。そういった場合には、サイズだけが同じものを供給することになります。

ストーブを組立てる際には、一台のストーブに使用する石の色や柄は出来る限り近いものを選ぶように万全を尽くしています。もしも石の交換が必要となった場合、色や柄の近いものを提供するためには、もともとの石の色や柄がわかる写真が必要となります。以下の写真を参考にしてください。



色柄のわかりやすい写真例1



色柄のわかりやすい写真例2

Technical Bulletin # 130

2012/02/23

ソープストーン交換時のソープストーンの色柄について
